

ITU-D SG2 ミーティング報告書

ITU Headquarters, Geneva Switzerland
1-12, Oct, 2018

表題: Employing information and communication technologies for sustainable social and economic development



遠くにアルプスが見えます



私にとっては、4年ぶりのジュネーブ空港です



会議が行われた Montblanc ITU ビル



敷地内に五角形の形をした ITU のビルが見えます



ITU 事務総長による宣言から会議が始まりました



韓国の代表の人が仕切っているようです



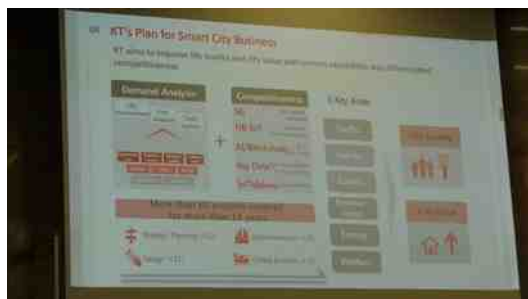
電信を生み出したとされるロシアの人が飾られています、しかしかつて、この部屋のレイアウトは、日本の段通が張られていたようです いたるところに日本の文化があったようです



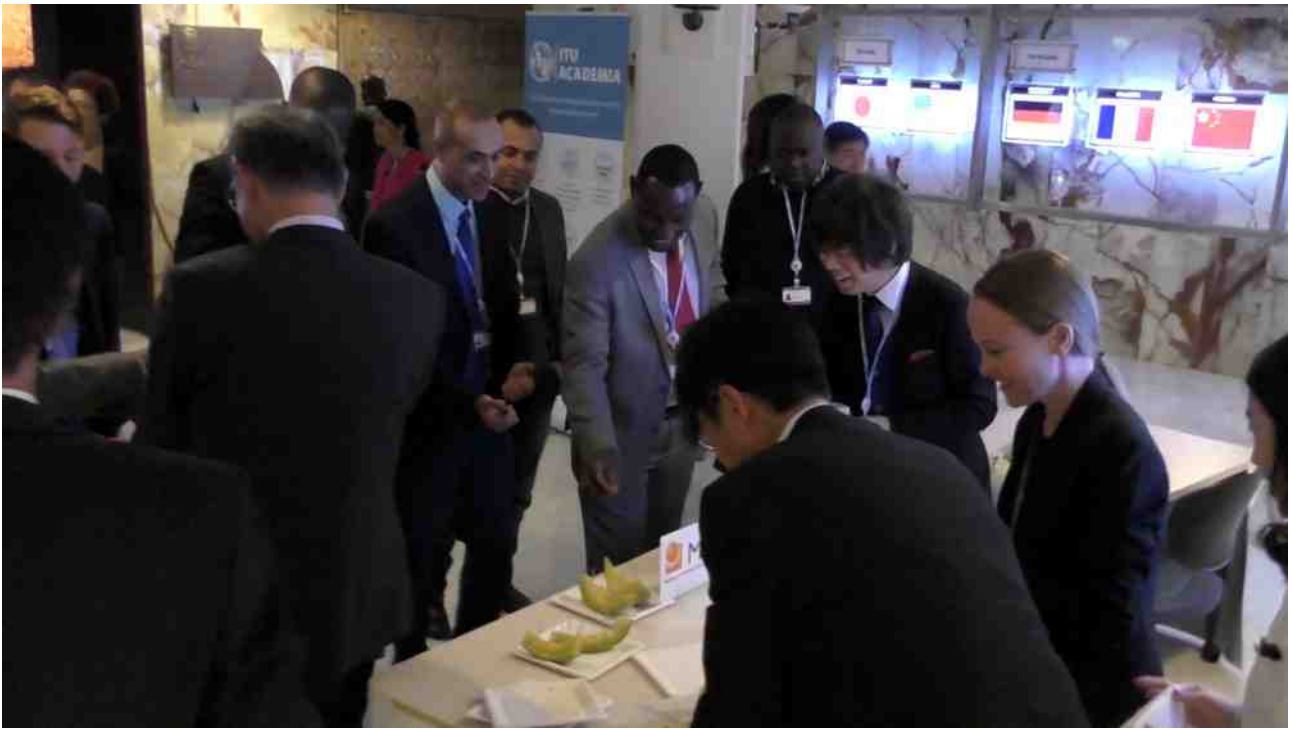
掲載されている面積の分の国連分担金が支払われていますが、米国は最近国連を否定した報道がされています



具体的な会議が始まりましたが、日本の発表は午後にずれ込みました



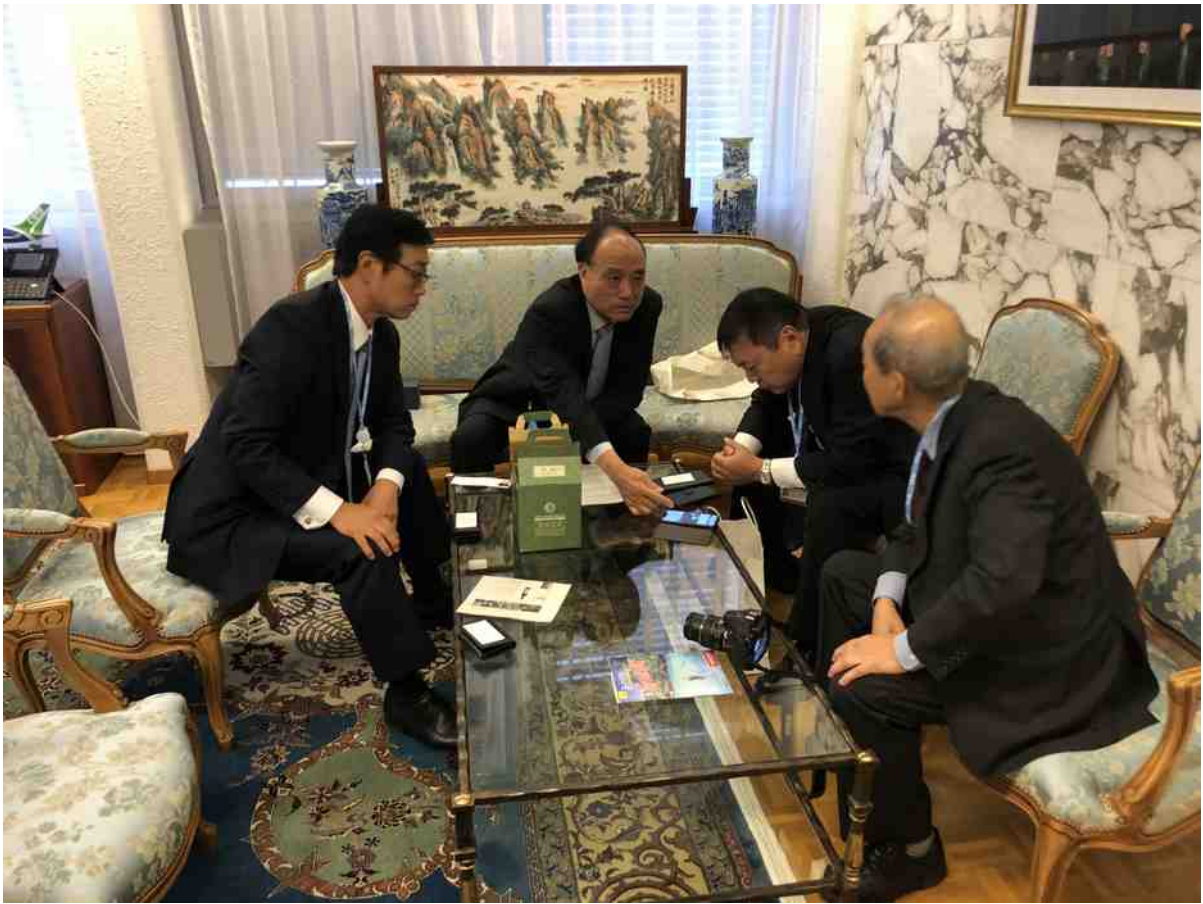
各国、Smart City に関連した発表を行っています



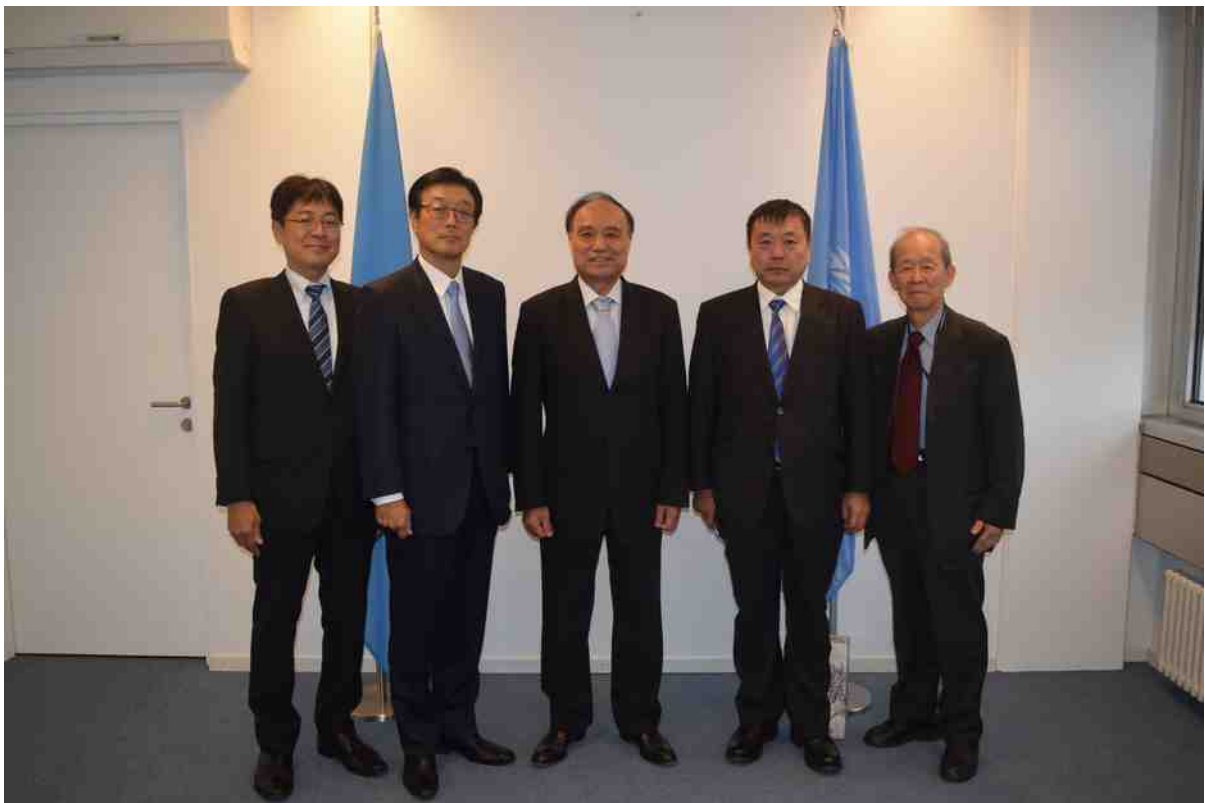
Smart メロンのティーブレイクです SMC 参加の大和コンピュータが持っていったおいしいメロンの登場です おいしいので、大好評でした



ITU SG の Houlin ZHAO 国際電気通信連合事務総長 にお会いしてお話できました



各国の非常に板についての具体的な状況をお話できました



全員で記念写真を撮影しました



昼食を川角さんに案内していただき、国連 Office 食堂で撮ることになりました



結構皆さん大食漢らしく、頼んだメインディッシュより付け合わせが多かったです



午後の部が始まり、日本の出番です
センサーがあっても、電気が無ければ何もできない
持続性は、電力からと主張しました



私的にも満足してプレゼンを終了しました



質疑応答:センサーシステムを災害のカテゴリーにも説明してくれと意見が出ました



場所を替えて会議の始まりです



2度めのティーブレイク またもメロンが好評でした



皆さん真剣に議論をしていました

考察：

今回、非常に幸運にも、ITU-D 会合に一般の参加も許可され参加することができました

夢のなかのことでなく、現在進行形の事象を発表できた事は、塩尻市のプロモーションをはじめとして、センサーネットワークやバイオマスエネルギーの可能性をアピールできた、大変有意義な機会でした

機会を与えてくださった総務省をはじめ、参集の皆さん、ありがとうございました